

[資料]「さいたま市民政治意識調査(2015.5)」結果

(解題)

埼玉大学社会調査研究センターでは、「さいたま市民政治意識調査」を2015年5月に実施した。同調査はトータルで5回目、毎年5月に実施する定例調査となってからは4年目に相当する。調査対象者は、さいたま市の有権者名簿から、各区の有権者数に比例する形で抽出した1,000人、調査方法は郵送法を採用している。今回の有効回答数は、610(回収率61%)であった(調査票と単純集計結果は後掲)。

面接調査法や電話調査法など、多記式の調査手法が低回収率に直面する中で、自記式の郵送調査法は相応の回収率を見込める手法として、報道機関のみならず、最近では政府(内閣府など)でも採用されるようになり、広く定着しつつある。われわれ埼玉大学社会調査研究センターの郵送調査は、現在標準化されている回答者への謝礼(通例は図書券)は使用せず、調査への協力はがき(事前の依頼状)と調査期間中の督促はがき(1回のみ)を送付している。定例実施となった2012年以降の有効回収率は、12年=64.1%、13年=69.4%、14年=61.6%、15年=61.0%と、「謝礼品なし」にもかかわらず、6割を越える安定した回収率を確保し続けている。

今回は、4年に1度の統一地方選挙(4.12投票)の直後であったことから、同選挙の投票行動に関する質問を試みた。「市議・県議選で投票したかどうか」に関して、「投票した」が53%(実際の投票率は41%)、「投票しなかった」は38%であった。今回の調査では、とくに、「投票しなかった(38%)」人たちに対して、「どういう状況であれば投票に行こうと思うか」と聞いている。その結果、「駅やショッピングセンター、コンビニなどで投票ができたなら」が3割近くを占めた。今後の行政施策上、参考となる結果と言えるだろう。

さて、さいたま市民政治意識調査は、固定の質問をいくつか採用しており、時系列の経年変化を確認することができる。例えば、現在報道機関が実施する電話世論調査は固定電話を対象としているため、携帯電話を使う人たちにリーチできないという限界が存在する。われわれの郵送調査では、毎年、「使用する電話の種類」に関する質問を試みている。このうち、「携帯電話だけを使う」とする回答は、2012年=18%、13年=19%、14年=20%、15年=21%と年々増加し、これに「主に携帯電話」を加えた、携帯電話派の比率は12年=54%、13年=58%、14年=56%、15年=61%と多数を占めるに至った。また、携帯派も電話ではなくスマートフォンへと移行していることを考慮し、13年調査からは、新たに「現在スマートフォンを持っているか」という質問を加えた。スマホの所有者は、13年=39%、14年=45%、15年=54%とまさに急増している。すでに、「携帯電話を知らない世代」が存在することを示唆していよう。

最後になったが、今回の調査の対象者として回答を寄せてくださった、さいたま市民のたま市民の方々に、心より御礼を申し述べたい。

(文責：松本 正生)

埼玉大学社会調査研究センター

「政治に関する意識調査」 2015年5月

埼玉大学社会調査研究センターでは、毎年5月に、さいたま市の市民のみなさまを対象に調査を実施し、いまの政治の見方や選挙への対応などについて、ご意見をお聞きしています。調査の結果は、埼玉大学社会調査研究センターのホームページで公表するとともに、埼玉新聞などでも報道されております。

さいたま市内10区の選挙人名簿から、無作為に1000人の方を抽出したところ、あなた様にご協力をいただくことになりました。ぜひ、ご意見をお聞かせください。回答いただいた内容は、統計的に処理して「〇〇に賛成△△%」といった形で分析しますので、お名前や具体的な回答内容が外部に出ることはありません。また、ご記入の調査票は裁断し、情報管理を徹底します。

この調査には、ご本人様にご回答ください。右上にある「整理番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。お名前を書いていただく必要はありません。

誠に恐縮ですが、6月12日（金）までに、同封の封筒にてご返送くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ＞埼玉大学社会調査研究センター（担当・菱山=ひしやま）

Tel:048-858-3120

e-mail: ssrc@gr.saitama-u.ac.jp

この下の Q1 からお答えください

Q1. あなたは、今の日本の政治のあり方に、どの程度満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6
かなり満足	まあ満足	いどえちならいとも	やや不満	かなり不満	その他
0%	17%	24%	30%	27%	1%

Q2. あなたは誰かと政治的な事柄を話題にしたり、議題にしたりすることがあります。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6
毎日ある	か週あに何回	ぐ週らに一度	まったくくない	その他	わからない
4%	17%	43%	19%	14%	2%

Q3. あなたは国や地方の政治にどの程度関心をもっていますか。

1. 非常に関心がある	14%
2. ある程度関心がある	61%
3. あまり関心がない	20%
4. 全然関心がない	3%
5. わからない	2%

Q4. あなたは、安倍内閣を支持しますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 大いに支持する	6%
2. ある程度支持する	45%
3. あまり支持しない	30%
4. まったく支持しない	17%
5. その他	2%

Q5. あなたは上田清司・埼玉県知事を支持しますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 大いに支持する	4%
2. ある程度支持する	51%
3. あまり支持しない	23%
4. まったく支持しない	6%
5. その他	14%

Q6. あなたは、清水勇人・さいたま市長を支持しますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 大いに支持する	6%
2. ある程度支持する	49%
3. あまり支持しない	22%
4. まったく支持しない	7%
5. その他	15%

下の質問に進んでください

Q7. あなたは、4月12日の市議・県議選で、投票しましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 投票した 53%
 - 2. 投票しなかった 38%
 - 3. 無投票当選で投票がなかった 7%
 - 4. わからない 0%
- } 右の Q7D に進んでください
- } 右下の Q8 に進んでください

「1. 投票した」と答えた方への質問

Q7A. 当日投票しましたか、それとも期日前投票又は不在者投票をしましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 当日投票をした 76%
- 2. 期日前投票・不在者投票をした 23%

Q7B. あなたは、市議・県議選挙で候補者を選ぶ時、どういう点を考えて投票する人を決めたのですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1. 地元の利益を考えて 30%
- 2. 自分と同じような職業の利益を考えて 4%
- 3. 自分と同じような世代の利益を考えて 11%
- 4. 候補者の政策や主張を考えて 60%
- 5. 候補者の人柄を考えて 25%
- 6. テレビや新聞雑誌などで親しみを感じていたから 2%
- 7. 家族や知人のすすめだったから 9%
- 8. その他 12%
- 9. わからない 1%

Q7C. 市議・県議選挙で、投票する人を決めたのはいつ頃でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 選挙期間に入る前から（4月2日以前） 28%
- 2. 選挙期間に入った時（4月3日（金）） 15%
- 3. 選挙期間中（4月4日（土）から4月11日（土）） 45%
- 4. 投票日当日（4月12日（日）） 9%
- 5. わからない 2%

続けてとなりのQ8に進んでください

「2. 投票しなかった」と答えた方への質問

Q7D. 投票しなかったのは、なぜですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1. 仕事があったから 18%
- 2. 重要な用事(仕事を除く)があったから 16%
- 3. 病気だったから 6%
- 4. 体調がすぐれなかったから 8%
- 5. 投票所が遠かったから 3%
- 6. 面倒だから 14%
- 7. 選挙にあまり関心がなかったから 26%
- 8. 政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから 27%
- 9. 適当な候補者がいなかったから 22%
- 10. 私一人が投票してもしなくても同じだから 11%
- 11. 選挙によって政治はよくならないと思ったから 15%
- 12. いま住んでいる所に選挙権がないから 1%
- 13. 天候が悪かったから 1%
- 14. その他 11%
- 15. わからない 0%

Q7E. あなたはどのような状況だったら投票に行こうと思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1. 投票所が近かったら 8%
- 2. 投票所までの無料のバスなどが運行されたら 1%
- 3. 駅やショッピングセンター・コンビニなどでも投票ができたら 27%
- 4. 期日前投票が午後8時以降もできたら 11%
- 5. わからない 29%

ここからは全員への質問です

Q8. あなたは、選挙権の有資格年齢を、現在の20歳から18歳に引き下げること、賛成ですか、反対ですか。

- 1. 賛成 46%
- 2. 反対 32%
- 3. わからない 19%

Q9. あなたには、支持している政党がありますか。

- | | | |
|-----|-----|-----------|
| 1 | 2 | 3 |
| あ る | な い | わ か ら な い |
| 34% | 56% | 6% |

次に右上の Q10 に進んでください

Q10. 現在、地方議会の議員になりたいという立候補者が減っています。あなたは、無投票選挙をさけるために議員定数を削減することに賛成ですか、それとも反対ですか。

- 1. 賛成 68%
- 2. 反対 9%
- 3. わからない 22%

Q11. 選挙で繰り返し当選する、いわゆる「多選」について、あなたはどのくらいまでが適当だと思いますか。1つだけ選んで○を付けてください。

- 1. 再選まで 25%
- 2. 3選まで 44%
- 3. 4選まで 6%
- 4. それ以上 5%
- 5. わからない 19%

Q12. 一昨年からインターネットを利用した選挙運動が解禁されましたが、インターネットでのオンライン投票（ネット投票）は、まだ施行されていません。あなたは「ネット投票」の導入に、賛成ですか。反対ですか。

- 1. 賛成 45%
- 2. 反対 32%
- 3. わからない 20%

Q13. あなたは、女性の政治家がもっと増えた方がよいと思いますか。

- 1. そう思う 59%
- 2. そうは思わない 21%
- 3. わからない 19%

Q14. あなたの親族に政治家、または政治家だった方はいますか。

- 1. いる（いた） 10%
- 2. いない 88%

Q15. きれいな選挙の実現や投票率向上のために、市の選挙管理委員会と協力して活動する明るい選挙推進協議会があります。あなたはさいたま市・区明るい選挙推進協議会を知っていますか。

- 1. 知っている 13%
- 2. 知らない 80%
- 3. わからない 6%

Q16. 話は変わりますが、あなたは、原子力発電を利用することに、賛成ですか。反対ですか。

- 1. 賛成 27%
- 2. 反対 49%
- 3. わからない 22%

Q17. 2020年の東京オリンピック開催に向けて、日本にもカジノを誘致しようとする動きがありますが、あなたは日本にカジノは必要だと思いますか。

- 1. 必要だと思う 14%
- 2. 必要だと思わない 72%
- 3. わからない 13%

Q18. あなたは、同性婚（同性同士での結婚）を法的に認めることに賛成ですか、それとも反対ですか。

- 1. 賛成 37%
- 2. 反対 32%
- 3. わからない 30%

Q19. 特定の民族や国籍などに対する差別的表現、いわゆるヘイトスピーチが問題になっています。あなたは、ヘイトスピーチを法律で規制することに賛成ですか。反対ですか。

- 1. 賛成 42%
- 2. 反対 18%
- 3. わからない 38%

Q20. ところで、あなたは、社会についての情報を何から得ていますか。多くの情報を得ているものを2つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1. テレビ 78%
- 2. ラジオ 8%
- 3. 新聞 50%
- 4. インターネット [Twitter (ツイッター) など含む] 34%
- 5. 家族や友人からの話 8%
- 6. その他 2%

◆最後に、今回の調査結果を統計的に処理するために、いくつかおうえかがいします。

Q 2 1. あなたは男性ですか、女性ですか。

1. 男性 48% 2. 女性 51%

Q 2 2. あなたのお年は満でいくつですか。年齢をお書きください。

20代:8% 30代:14% 40代:19%
50代:16% 60代:16%
70歳以上:25%

Q 2 3. あなたが最後に在籍した（または現在在籍している）学校を1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 中学校（旧制高等小含む） 7%
2. 高校（旧制中学含む） 32%
3. 高専・短大・専修学校 25%
4. 大学（旧制高専含む） 31%
5. 大学院（修士・博士） 3%
6. わからない 1%

Q 2 4. あなたの職業は何ですか。次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 経営者、役員、管理職 14%
2. 正社員、正職員 25%
3. 派遣社員 1%
4. パート、アルバイト、契約、臨時、嘱託 20%
5. 専業主婦（夫） 20%
6. 学生 2%
7. 仕事をしていない 17%

Q 2 5. あなたのご自宅から投票所へ行くのには、何分くらいかかりますか。1つ選んで○をつけてください。

1. 5分未満 35%
2. 10分未満 49%
3. 20分未満 11%
4. 20分以上 3%
5. わからない 2%

Q 2 6. あなたの現在のお住まいは、次のうちどれですか。1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 持ち家（一戸建て） 57%
2. 持ち家（マンションなどの集合住宅） 20%
3. 賃貸住宅（一戸建て） 3%
4. 賃貸住宅（マンション、アパートなどの集合住宅） 16%
5. 社宅・寮 2%
6. その他 1%

Q 2 7. あなたは一人住まいですか。それとも親や家族と同居されていますか。

1. 一人住まい 12%
2. 親や家族と同居 82%
3. その他 5%

Q 2 8. あなたにはお子さんがいますか。

1. いる 72%
2. いない 27%

Q 2 9. あなたは、何人子どもがいるのが理想だと考えますか。

1. 0人 1%
2. 1人 4%
3. 2人 55%
4. 3人以上 37%

Q 3 0. あなたのお宅には、家庭用の固定電話がありますか。（携帯電話のみの方は「2. ない」に○を）

1. ある 85% 2. ない 14%

Q 3 1. あなたは現在、スマートフォンを持っていますか。

1. はい 54% 2. いいえ 45%

Q 3 2. 最後に、あなたは、ご自宅で電話を使う場合、次のどれに当てはまりますか。次の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

1. 固定電話だけを使う 11%
2. 携帯電話だけを使う 21%
3. 両方使うが主に固定電話 19%
4. 両方使うが主に携帯電話 40%
5. 両方とも同じ程度使う 8%
6. 両方とも使わない 1%

ご協力ありがとうございます。

この回答用紙は、返信用封筒（切手が貼られているもの）に入れ、**6月12日（金）までに**、ご返送ください。早めにご投函いただければ幸いです。

この調査について、ご意見やご要望があれば、下の余白にご記入ください。

